

審議内容

○令和元年度第5回倫理委員会審議（令和元年10月17日）

申請者	消化器・乳腺外科医師	高橋 深幸
課 題	同時性肝転移を伴うStageⅣ大腸癌における肝切除症例の検討	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・患者説明文書の連絡先担当者名を記載すること。 ・患者説明文書の個人情報の利用について、わかりやすい表現に改めること。

申請者	看護部長	一家 順子
課 題	救命病棟における診療看護師を配置した早期リハビリテーションチーム導入の有用性	
判定結果	条件付承認	<ul style="list-style-type: none"> ・課題名を見直すこと。 ・当院の共同担当者を全て記載すること。 ・患者説明文書の脱字を修正すること。 ・患者の不同意書は院長宛てとすること。研究協力施設の同意書・同意撤回書は不要である。

※前回までの倫理委員会で条件付承認となっていた研究課題のうち本日までに承認された課題の報告

申請者	副看護部長	丸山 和子
課 題	急性期病院新人看護師の早期離職をめぐる要因 ～要因メカニズムを解明し、定着への解決策を導き出す～	
判定結果	承認	

※迅速審査で承認された課題の報告

申請者	血液内科医長	竹迫 直樹
課 題	全身性の初回治療またはベストサポータティブケアを受けた、強化治療に非適応のAML患者を対象とした実臨床下における治療パターンおよび治療結果（CURRENT）	
判定結果	承認	